

市民生活と市税

川崎市の一般会計予算

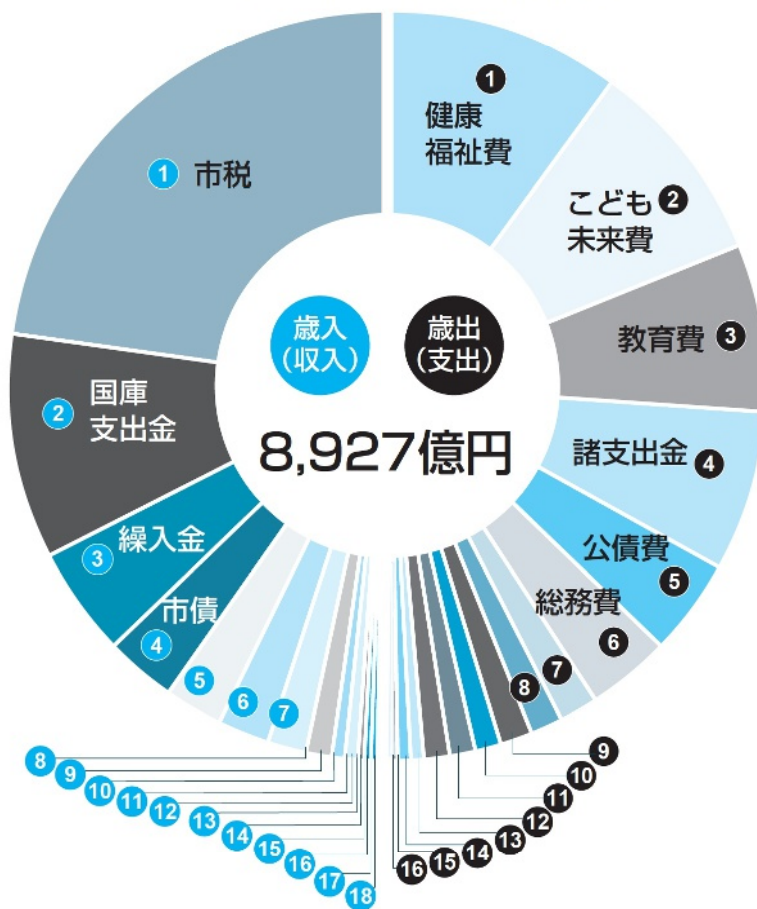


川崎市では、今年度8,927億円（前年度比2.5%増）の一般会計予算をたてました（図表1参照）。

このうち、市税収入は4,048億円（同5.0%増）で、これは歳入（収入）の45.3%（昨年44.3%）にあたります。

市税は、いわば川崎市の台所をまかなう、なくてはならない最も重要な財源といえます。

図表1 令和7年度一般会計予算



歳入(収入)

① 市税	4,048億円 (45.3%)	⑦ 諸収入	331億円 (3.7%)	⑬ 地方譲与税	29億円 (0.3%)
② 国庫支出金	1,750億円 (19.6%)	⑧ 使用料及び手数料	166億円 (1.9%)	⑭ 配当割交付金	28億円 (0.3%)
③ 繰入金	810億円 (9.1%)	⑨ 財産収入	110億円 (1.2%)	⑮ 株式等譲渡所得割交付金	22億円 (0.2%)
④ 市債	574億円 (6.5%)	⑩ 分担金及び負担金	86億円 (1.0%)	⑯ 地方特例交付金	15億円 (0.2%)
⑤ 県支出金	451億円 (5.1%)	⑪ 軽油引取税交付金	38億円 (0.4%)	⑰ 地方交付税	4億円 (0.1%)
⑥ 地方消費税交付金	365億円 (4.1%)	⑫ 法人事業税交付金	38億円 (0.4%)	⑱ その他	62億円 (0.6%)

歳出(支出)

① 健康福祉費	1,833億円 (20.5%)	⑦ 建設緑政費	308億円 (3.5%)	⑬ 市民文化費	92億円 (1.0%)
② こども未来費	1,565億円 (17.5%)	⑧ 経済労働費	242億円 (2.7%)	⑭ 港湾費	88億円 (1.0%)
③ 教育費	1,302億円 (14.6%)	⑨ まちづくり費	238億円 (2.7%)	⑮ 議会費	17億円 (0.2%)
④ 諸支出金	1,236億円 (13.8%)	⑩ 環境費	231億円 (2.6%)	⑯ 予備費	7億円 (0.1%)
⑤ 公債費	749億円 (8.4%)	⑪ 区役所費	196億円 (2.2%)		
⑥ 総務費	629億円 (7.0%)	⑫ 消防費	194億円 (2.2%)		